



よいことの
ためにてを
とりあおう

国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報 **な ん と**

NO. 2678

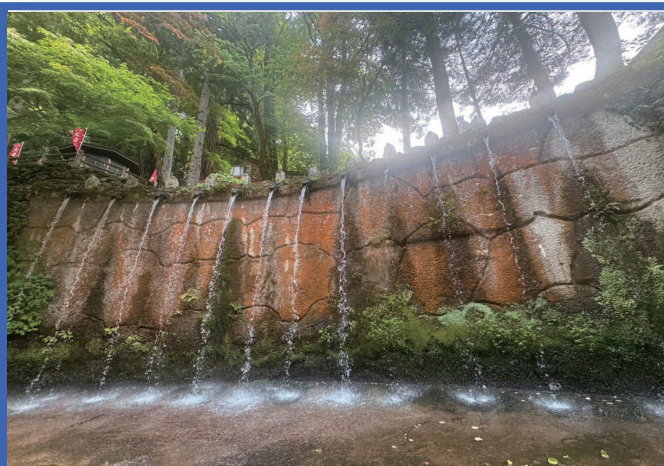
URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/福光会館2Fサークルルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 福光駅前 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

大岩山
日石寺

尾山裕和
会員撮影



第2739回例会 令和7年7月8日(火) 曇り30℃

◆点 鐘 12:30 石崎和三会長

◆司 会 安居利浩SAA

◆国 歌「君ケ代」ソング「四つのテスト」

◆会長の時間 石崎和三会長

皆さんの前でしゃべるのも2回目になりました。今年はおそらく会長の時間が楽しみになるような、そんな気がして、ここに立っております。始まったばかりですので、こんなことを言っているのかもわかりませんが、皆さんと仲良く、気持ちよく接していただければありがたいと思います。今日、会場に着いたのが11時前でした。そしたら必ずそういう時っていうのは、早く来て人がいるんですね。そこで、最初に挨拶をして、いろいろ今日からよろしくお願いしますという話をしたら、「うん、頑張れや」という激励の言葉いただきました。それから一時間半、ここでグダグダしながら、長かった。それで、「何かすることないの？」って言ったら、「ない。」って言われてね。「なんか手伝う。」言ったら、「いや、せんでいい。」その割に忙しそうや。

それと今日から新しい方が初出勤？じゃないのか。先週、来られました。久患さんの後ろにもう親子みたいな顔して2人で並んでますけど。仲良くやりたいというのは、個々のカラーを一生懸命出してもらって、幹事の野村守君と、また私たちのところにいろんな情報をお願いしたいなと。私たちができることは精一杯やります。頑張ります。

ということで、今年一年っていうか、年度頑張りますので、一つよろしく願いいたします。

◆幹事報告 野村 守幹事

①令和6年の能登半島地震豪雨復興支援報告書が来ております。
②各クラブよりクラブ活動計画書が続々と来ております。
③魚住ガバナー補佐より「4つのテスト」を手話でやってほしいということで、データが送られてきております。ガバナー補佐、そしてガバナーの訪問のときには、それをみんなで行ってほしい。何回か練習して、ガバナー補佐、ガバナーの訪問に間に合わせたいと思います。ご協力のほどよろしくお願いします。

◆7月の誕生日祝

7日野村 守君 22日宮川 功君

25日鮫島智爾君

♥7月の結婚記念日祝

18日上坂英伸君



◆委員会報告

*R情報・雑誌委員会

木村伊徳委員長

44p マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ会長エレクト辞任の経緯。フランチェスコ・アレツツォ氏が新R1会長 4p 今年度の標語「よいことのために手をとりあおう」 6p〜新ガバナーの横顔。15p当地区の小山英一G紹介 16p女性ガバナーの紹介。24p副理事の水野功さんが、今年度の標語について。RCの基本理念や中核的価値観、4つのテストは今後変わることはないが、クラブの形や運営方法を時代にに合わせて柔軟に進化させていく必要がある。28p「母子健康の月間」タンザニアで生計用品の工場を設立し、無料配布。平塚湘南RCと平塚北RCの女性会長がタッグを組んでバックアップ。縦4pヤングケアラーの特集。高齢化社会が進んで、家族構成が変わり、働き方にも変化が起きたことでケアを担う子どもが増えている。縦13p「につぼんふうど」くず餅の東西の食文化の違い。

*親睦活動委員会

鮫島智爾委員長

・8/5 納涼家族会(10×ヴァルト)バーベキュー
会費:会員5,000円、家族3,000円、小学生以下1,000円
バス:福光駅17時50分 城端18時 18時半 例会後 納涼会
・8/15 早朝例会(善徳寺) あんころ餅10個入り1,900円 受付中。

*国際奉仕委員会

谷口和尋委員長

来週、交換留学生の橋君が母親とスポンサークラブの南砺RCへご挨拶。応援メッセージを色紙に貼り付けてプレゼントしたい。ご協力をお願いします。

*会員維持・増強委員会

船藤幸生委員長

会員推薦用紙にぜひ記入して提出を。

←「ふれあいキッズフェスタ」にて室井滋さんと(7/6 じょうはな座=片山浩一君提供)

★ニコニコボックス 7/8

本田 敏委員長

石崎和君 なんとなく楽しい時間になりそうな会長年度かな〜。
野村君 宮窪大作戦始まりました。宜しくお願いします。山田清志さん楽しみです。誕生日祝いありがとうございます。
武田君 守さんお誕生日おめでとございます。素敵な織姫に出会いましたか？山田清志さん卓話ありがとうございます。
大島君 例会に参加出来てうれしいです。
藤井君 7月誕生日、結婚記念日の皆さんおめでとございます。未永くお幸せに！
尾山君 山田会員、卓話よろしくお願いいたします。
鮫島君 25日で47才になります。
片山道君 開校10周年記念Top of Cook 各ジャンルのトップシェフのデモンストレーションに行ってきました。中国料理(陳 建太郎 日本料理(笠原将弘) イタリア(落合務) フランス(坂井宏行) スイーツ(辻口博啓) 幸せな1日でした。鉄人の料理で、ジャッジをしていた岸朝子さんも店に来られた事があります。
本田君 ニコニコボックス思ってたより大変でした。「志」をお願いします。
古瀬君 山田清志さん卓話楽しみます。
安居君 SAAってなかなか準備が大変です。先輩たちもそのようにしてこれたのでがんばります。
久患君 山田清志会員の卓話楽しみます。
木勢君 ゴルフコンペで優勝しました。グロス41、40で近年にない良いスコアでした。
川合君 今年度初参加です。出席出来るように頑張ります。
榊 君 連日暑い日が続き農作業も大変です。誕生日、結婚記念の皆さんおめでとございます。山田清志会員の卓話楽しみます。
吉田美君ロータリーでもお馴染みのシンガー英樹さんがコンサートで集めた支援金を届けており、7年7月7日クロアバー会のビール会69,000円集まり総額1000万円に達しました。
石崎雄君 今年度最初の季節のお弁当。まねきさん美味しかったです。
上坂君 結婚記念日祝有難うございます。早退させていただきます。

◆出席報告

吉田美花委員長

会員数	7月8日出席率	6月17日修正率
45 (免除1)	75.00% (出33)	79.07% (出34メーク0)

本日のプログラム

7月15日(火)

第2740回例会

ロータリーソング指導

北村 瞳先生

担当

会員 武田慎一君

次回の予定

7月27日(日)

第2741回例会

例会変更 親子ふれあいフェス

担当

社会奉仕委員長

吉田 実君



一年半ぶりに卓話の場をいただきました。今回は城端別院善徳寺の一角にホテルを誘致するという話題で、その際は「水と匠」という業者がホテル事業に関心を持っていたこともあり、プロデューサーの方を招いてお話を聞いていただきました。それから一年半の間に、城端の町も大きく変わり、若い世代を中心に地域づくりの機運が高まり、今年4月には「JOHANA CONNECT」という新たな団体を立ち上げることとなりました。

きっかけは、3年ほど前の商店街の衰退と、町から活気が失われていくような空気でした。商工会青年部の有志が善徳寺の庫裏に集まり、囲炉裏を囲んで「これからの城端をどうするか」と酒を酌み交わしながら語り合う場を持つようになり、その中で「観光客がなぜ町に泊まらないのか」という疑問が浮かびました。

観光バスは曳山会館には立ち寄るものの、町中で長く滞在する仕組みがなく、滞在が短ければ食事や買い物もされないという現実。そこで「町中に宿泊施設をどうにかして作れないか」という話になったとき、善徳寺の宿坊の存在が改めて注目されました。けれど、旅館業法の制限があり、広く宿泊を募ることは難しかったのです。

そんな折、「水と匠」が善徳寺の研修道場をホテルに改装したいという話が持ち上がり、農水省の補助金を使って1億円規模の改修を目指していましたが、条件として「地元の農村も巻き込んだ応援する協議会の設立」が求められました。彼らは地元に関わりがないためその構築に苦労していたようですが、私達の得意分野でもあり、地域の農家や知人に声をかけて協議会を立ち上げ、支援体制を整えました。

そのホテルは昨年開業し、6室13名定員の小さな規模ながら、稼働率は50～60%で推移しています。宿泊客の多くは外国人で、彼らは連泊し、町を拠点に観光地へ出かけ、夜には再び城端に戻ってきます。夕食を出さないホテルという条件もあって、毎晩さまざまな飲食店を利用してくれるようになりました。これが地域経済に波及し、まちに活気が戻りつつあります。

こうした経緯で協議会は役割を果たした感もあり解散も考えましたが、観光協会の再編により地域単位の支部がなくなると聞き、「城端のことだけを考える団体が必要だ」との声が上がりました。そこで、既存の協議会を衣替えし、「JOHANA CONNECT」として新たなスタートを切ることになりました。

JOHANA CONNECTでは三つの部会を設けました。まず「街中部会」では、善徳寺周辺の商店街や観光施設を中心にした取り組みを進めています。補助金を得たことで、城端出身の俳優・池田航さんと連携し、飲食店や菓子店の活性化策を企画中です。共通メニューの開発は難しいため、ドレッシングやソースといった調味料を城端オリジナルで展開しようという案が進んでいます。

二つ目の「未来部会」は、名城大学との連携によって生まれました。学生たちは合宿やボランティア活動で城端を訪れ、年間延べ800泊を記録しました。交通費は企業経営者のふるさと納税を活用し、南砺市と大学が連携協定を結ぶことで安定的な訪問が可能となりました。今では、町の若者よりも名城大生の姿を見かけることの方が多く、彼らの地元への理解と愛着も深まっています。未来部会には商工会青年部や小学校6年生も参加し、毎月のようにミーティングと懇親会を行っています。将来的には、こうした若い人々が城端に就職・移住してくれることを期待しています。小学校でも地域の将来を考える授業が行われ、学習発表会を通じてその成果が共有されました。

三つ目の「桜ヶ池部会」では、プレイヤーパークの開業に向けた周辺開発と連携強化を目指しています。南山田

地域の若手経営者たちが集まり、施設や店舗の開業、空き家改修、従業員の定住支援など、地域としてどう支えられるかを議論しています。プレイヤーパークから人を町中に引き込む仕掛けを考えるのは私たちの役目であり、自分たちの未来を他人任せにはできないとの想いで動いています。

今後、三部会は三ヶ月に一度の合同会議を行い、意見をまとめて市へ要望を出すなど、実効性ある活動を目指しています。特に若い人たちの意見を具体化することが、彼らの熱意を次に繋げる鍵だと感じています。活動資金や実行部隊としても、JOHANA CONNECTはその中心であり続けたいと思います。



暮らしの糧をつくる 《泊まれる民藝館》

*豊かな水が巡る土地、富山県西部・砺波地方。柳宗悦はかつて人と自然がつくりあうこの土地の精神風土を「土徳」と呼び、民藝思想との深い共鳴を見出すとともに、ここ善徳寺で集大成となる論文を執筆しました。

*杜人舎は「土徳」をヒントにこれからの暮らしをつくっていく、泊まれる民藝館です。柳の愛弟子・宍川慶一が設計した研修道場を改修し、2階にはホテル、1階には宿泊の方以外もどなたでも利用できる講堂、カフェとショップ、善徳寺内の書院にはテレワークスペースを配置。建物全体に美術館のように民藝の品々をしつらえしました。

*宿泊はもちろん、土徳に触れる講座やアクティビティ、地域の人々との交流を通じて、滞在体験そのものが学びとなり、日々の糧となる場を目指します。民藝美に満ちた空間で、これからの美しい暮らしをとともに考えていきましょ。

「杜人舎HPより」

【お寺ステイ】1泊朝食付+
善徳寺特別拝観セットプラン



（今回の会報担当：藤井一哉）